



Amir Tsarfati

[2021年7月31日中東時事アップデート—— エゼキエル戦争に一步近づく]

シャローム、皆さん、アミール・ツアルファティです。今回は、フェニックスの西部郊外、サプライズ市からライブです。ジョシュア・ペルマン牧師のホープシティ教会で、今夜教えます。多くの方が来られることを願っています。素晴らしい夜になることでしょう。

ここで、ようやく中東アップデートを行います。前回からしばらく経ちましたが、この三週間、各地を回っていて…この三週間のうちに、ここは6つ目の州です。ワシントン州、アイダホ州、カリフォルニア州に行って、その後コロラド州、ニューメキシコ州、今はここ、アリゾナ州。火曜日はネバダ州へ行って、その後フロリダ州へ、それから再びカリフォルニア州、そして、テキサス州、バージニア州を訪れて、それから家に帰ります。では、お祈りから始めましょう。

お父様、あなたに感謝します。あなたは、初めから終わりの事を告げ、まだなされていない事を、昔から告げられました。あなたは、あなたの子もたちが真理を知ることを望まれ、あなたは、まだ起こっていない事を宣言されました。それは、あなたの子もたちが希望を持ち、そして、彼らが備えることを、あなたが望んでおられるためです。どうか、今日のこの中東アップデートを取り仕切ってください。技術的な面をお守りください。また、情報に関しても、センセーショナルになったり、文脈から物事を取り除いたり、不必要な恐怖や不安を生み出すことなく、あなたの御言葉を通して、私たちに与えられた祝福された希望に集中できますように。私たちとこの地上の教会の内に、良い働きを始められたあなたが、それを完成させてくださいますように。あなたに感謝し、あなたを祝福します。イスラエルの聖なる方、イエシュア・ハマシアハの御名によってお祈りします。アーメン。

さて、改めまして、シャローム、アミール・ツアルファティです。ほぼ2週間、アップデートをしていませんが、あれから多くのことが起こっています。何度かニュース速報をしましたし、テレグラムを通じて、多くの事をお知らせして来ました。まだテレグラムをダウンロードしておられない方は、ぜひダウンロードしてください。テレグラムでは、実際に私が言いたいことを何でも言えて、誰にも検閲したり、制限されません。私自身のチャンネルで、ニュースや私の意見を投稿したり、時にはディボーションも、自由に行うことができます。ですから、テレグラムをダウンロードして、そして、アミール・ツアルファティ・チャンネルにご参加ください。

さて、伝えるべきアップデートがたくさんあります。あまり長くならないようにしますが、現在、私たちの近隣、もちろんイスラエルの近隣で起こっていることをお伝えします。また、具体的な国について、イラクやイラン、シリア、レバノンで起こっていること、さらに、チュニジア、それともちろん、イスラエルについてもお伝えします。特に、今回のアップデートのトピックとテーマを強調します。「エゼキエル戦争に一步近づく。」後ほど、その意味をご説明します。

〈世界各国で熱波、火災〉

まず初めに、ここアメリカでも熱波があって、世界の他の多くの地域で、気温が非常に高いです。現在、トルコ南西部、マルマリス市で大規模な火災が起こっていて、実際に、現場で撮影されたこの動画をご覧ください。ご覧ください。これらの美しいリゾートホテルの後ろで、大規模な火災が起こっており、その地域では大勢の人が避難しています。



トルコ・マルマリス市の火災



イタリア・サルデーニャ島の大火災

それで足りないのなら、イタリアのサルデーニャ島で、人々が今、非常に巨大な火災と戦っています。こちらの写真をご覧ください。大部分が上空からの消火ですが、しかし文字通り、何千エーカーもの森林が炎に包まれています。

それで足りないのなら、ギリシャのアテネ郊外で、その地域での大規模な火災が報告されていて、非常事態宣言が出され、非常に多くの民家に火災が迫っています。ご覧の通り、中東は文字通り燃えています。7月末から8月上旬にかけてのこの種の気候は、何も驚くことではなく、もちろん、私たちの地域では、一年の間で最も暑い時期です。



ギリシャ・アテネ郊外の大火災

〈イランのドローン、イスラエル所有の船に対して攻撃〉



イランの無人機によって攻撃された

イスラエル所有の船「マーサー・ストリート」

また、テレグラムで私をフォローしている方はご存じの通り、昨日、イスラエルの船に対する、無人機による攻撃をイスラエルが報告しました。オマーン近くのアマーン湾で、イスラエル所有の船に対するドローン攻撃で、これが、マーサー・ストリートと呼ばれる船です。船の乗組員二人が死亡し、その内の一人はルーマニア国籍、もう一人は英国国籍です。どうやら、イランの UAV がシャヒド・ロケット (Shahed Rocket) と呼ばれるロケットを発射し、それが司令室のすぐ下にある乗組員室のエリアに命中したようで、ベッドで寝ていた彼らが殺害されました。そのことで、その地域にいた米国艦隊が動き、リベリアの旗の下、航海していたイスラエル所有の船を、アメリカ海軍の船が海岸まで護衛しました。

しかし、それはイランの攻撃であったことは、疑う余地がありません。ちなみに、入手された機密文書が、実際に、秘密の研究を明らかにしています。いかにしてサイバー攻撃を用いて、貨物船を沈め、また、燃料室の燃料ポンプを爆破するか。イランはサイバー技術に数百万ドルを投資していて、現在、諜報コミュニティの一部が入手したこの内部ファイルは、世界の海運業界で使用される、衛星通信機器に関する情報と同様に、世界中のスマート・ビルの電気、暖房、換気等をコントロールするコンピューターベースのシステムの情報も含まれます。言い換えれば、イランはイスラエルに対して陰謀を企てているだけでなく、全世界にとって危険なものを準備しています。イスラエルに対してだけではありません。彼らは明らかに、アメリカ大陸でさえ建物の温度にまで、何らかの影響を与える技術を取得したようです。これは非常に気がかりです。だから、私たちは忘れてはならないのです。イランは、依然としてテロ収容国家、テロ基盤の支援国家としてラベル付けされていて、イラン国民

には水も電気もなく、一部の地域では食料也没有。彼らには、人権もなければ、民間人の自由もないのに、政府は、テロや将来的な攻撃に、数十億ドルと投資しているのです。それが、私たちがイランで見ているものです。後ほど、アメリカの大統領とイラク首相間での会議に関する件で、また、イランについてお話しします。

〈イラクの現状〉

では、イラクについて少しお話ししましょう。この一週間の間に、米国の第46代大統領は、イラクのムスタファ・アル＝カディミ首相と会談しました。それが非常に興味深いのです。ご覧の通り、「バイデン、イラクに関して微妙に移行」。基本的に、彼らは軍隊を「顧問」に再分類します。彼らはもはや軍隊ではなく、今では顧問です。イラク民兵を非常に怒らせたのは、——彼らはアメリカ軍がイラクから完全撤退することを期待していましたが、それは叶いませんでした。イラクの首相は、アメリカの軍隊が現地からいなくなった瞬間、崩壊し、彼の政府は崩壊、混乱が君臨するでしょう。非常に興味深いことが起こっています。後ほど、その会談中に起こった事についてお話ししますが、その会談の間に、非常に興味深いことが起こりました。

Biden makes nuanced shift on Iraq

Combat mission will end, but most troops will be reclassified, not immediately withdrawn.

By Editorial Board for The Tribune July 28, 2021 - 6:00PM



THE ASSOCIATED PRESS
President Joe Biden met with Iraqi Prime Minister Mustafa al-Kadhafi in the Oval Office on Monday, July 26, 2021, before announcing a policy shift on the U.S. role in Iraq. "Our role in Iraq will be... just to be available to continue to train, to assist and

Just as he had done with the U.S. presence in Afghanistan, President Joe Biden announced a policy shift on Iraq this week. But unlike the previous pullout of nearly all U.S. forces in Afghanistan, the end of the combat mission is more amicable than somber.

米国 - イラク首脳会談

しかし、もう一つお伝えしたいのは、先週ナジャブ市で起こった別の事件です。弾薬庫が空爆されました。恐らく米国の無人機によるものです。これは、人民戦線のハシュド・アル・シャービの弾薬庫です。これはイラクの親イラン・シーア派民兵の最大の親組織で、彼らが言うには、二次爆発があまりにも多くて、この倉庫には、非常に多くの異なるロケットが保管されていたに違いない。その攻撃の後、文字通り、それらが空を飛んでいました。だから、イラクの民兵が今、どれほど怒っているか分かるでしょう。この攻撃の後だけでなく、イラクの首相とアメリカ大統領の会談の結果の後には、確実です。



イラク・ナジャブ市で
弾薬庫が空爆される

〈レバノンの現状〉

レバノンについて、少しお話ししましょう。レバノンが崩壊状態にあることは、誰もが知っています。街中は大混乱で、ガソリンが不足していて、この猛暑の中、国民には、1日3~4時間しか電気がありません。エアコンなしの状態を、想像してください。しかし、皆さんにお伝えしたいのは、ようやく、新しい首相と政府が、大富豪でありスンニ派の大物ナジブ・ミカティによって、樹立されています。ところで、彼は過去に首相を務めた事があって、そして彼が、彼に対する国際的な



ナジブ・ミカティ 新首相

保証が無ければ、決して、その地位を引き受けない、と主張しました。今や、レバノンに関して、何に対しても保証出来る人はいません。皆それを知っています。ところで、わずか数日で、あの巨大爆発から1年を迎えます。硝酸アンモニウムの爆発です。覚えていますか？それで数百人が死亡し、都市の3分の1が、ほぼ破壊されました。しかし、今、数日の内に、この巨大爆発から1年が経ち、私たちが持っている報告では、2020年10月からFBI捜査の機密報告書があって、8月に行われた調査の



ベイルートの巨大爆発から一年

報告から、10月には、基本的に爆発した硝酸アンモニアの量は、約552トンであった事が、決定づけられました。さて、これを見てください。ところで、これは、2013年に船から下ろされて、それ以来、港に保管されている2,754トンの5分の1です。残りの硝酸アンモニアがどこにあるのか、私たちには、未だに分かりません。少し、ほのめかしてみると、ダマスカスにあるのだろうか？それは、あちらで政権が使用するために、ダマスカスに密輸された可能性はないか？そして、最終的に、それがダマスカスを破壊するのだろうか？私には分かりません。ほのめかしてみただけです。もし、この硝酸アンモニアの5分の1がベイルートの3分の1を破壊したとすれば、残りの5分の4で、ダマスカスのような大都市がどうなるか、想像出来るでしょう。イザヤ17章によると、聖書的にダマスカスは、破壊されなければなりません。当時の報告を覚えていますか、「ベイルートは、しばらくの間、廃墟のようになる」と言っていました。空気中の有毒成分のために。想像できますか？もし、その4倍強いものが、ダマスカスで…まさに、イザヤが予測したように、「取り去られて、町でなくなり廃墟となる」これが、あの事件の機密報告です。

〈チュニジアの現状〉

もう一つの国、「アラブの春」を始めた国、チュニジアは、現在大混乱しています。基本的に、軍が議会を買収し、首相を追い出すことを許し、そして基本的に、ムスリム同胞団の人だった首相はもはやそこにいません。それは多かれ少なかれ、エジプトで起こったことに似ています。ムルシーが、別の軍事クーデターでアッ=シーシー将軍に追い出された時です。しかし、今回は、大統領はまだ同じ人で、そして、彼は基本的に、この時点で、すべてをコントロールしています。だから、面白いのです。「アラブの春」が始まった場所で独裁政権が今、町に戻っています。そして、国民は、ムスリム同胞団の政府下で、あまり良い生活をしておらず、先週、大量のチュニジア移民が、はるばる地中海を渡って、イタリアのランペドゥーザ島へ移動しているのです。チュニジアで広がる混乱のために、何千人もの人々が、逃げ出しています。



チュニジアからイタリアへ
逃げ出す人々

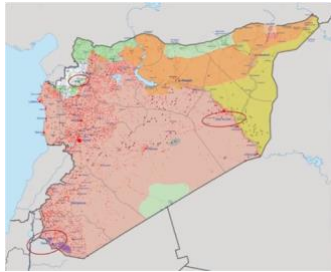
皆さんがそれを知っているか分かりませんが、私は前にシェアしたと思います。私の父は、もともとチュニジアで生まれ、私の家族は、アッシュケナージ系とスペイン系ユダヤ人で、母の家族は、ポーランドとロシア出身です。私の母は、緑の目に金髪で、私の兄と妹は、緑の目で金髪、私は父の側の容姿に生まれました。父の家族は、もともとはフランスの出身で、だから私たちは、ツアルファティという名前なのです。ツアルファティとは、ヘブライ語で「フランス人」を意味します。私たちは、フランスのシャンパーニュ市出身で、そこから、もともとポルトガルに行きました。あちらでは、商売に成功していて、我々は、フランス人と商売を続けていました。だから、私たちはまだ「フランス人」と呼ばれていたのです。そしてもちろん、フェルディナンドとイザベルが1400年代の終わりに、ユダヤ人を追放した時、当時のオスマン帝国が、ユダヤ人を喜んで受け入れ、そして、ツアルファティ一族は、基本的にあちこちに居たのですが、私の父の家族は、北アフリカのチュニジアに到達しました。そして数百年後、私の父は生まれ、10歳の時に、彼はイスラエルに帰還しました。そして私は、約2000年の離散の後、家族の中で第一世代として、イスラエルの地で生まれました。イチジクの木は、確かに息を吹き返しています。ですからチュニジア、私は行ったことがありませんが、しかし、私はそのスペイン系ユダヤ人一族の血を引いています。

〈シリアの現状〉

それでは、シリアについて少し話しましょう。シリアは、今、狂気の沙汰で、至るところが混沌としています。

シリアでは、今、非常に多くの要因が戦っています。ロシア、イラン、トルコが居て、そして、アフガニスタン人、パキスタン人、そして大半がイラク人からなる、イランの民兵が居ます。そしてもちろん、そこにはレバノンのヒズボラが居て、そして、シリア国民が居て、彼らは、アサド政権と反乱軍側の間で引き裂かれています。

さて、皆さんに、シリアの地図をお見せしましょう。そうすれば、私たちが何を扱っているかが分かるでしょうから。この地図を見て、この三角形をご覧ください。それから少しお話しします。シリアのこの地図を見てください。南にダルアー、東にデリゾール、北にイドリブの三角形があります。皆さんに見えるよう、画面に出せるかやってみましょう。少し待って、もし出来なければ、一つ一つ、起こった事を説明します。はい、これが地図です。はっきりと見て分かる通り、私が話している、3つの領域を○で囲んでいます。南下のイスラエルとの国境にあるダルアー市で、10年以上前に、内戦が始まりました。それから、東の黄色の領域の隣が、デリゾールで、ここは、シリアを握っているイラン革命防衛隊の首都です。そして、北西部を見てください。この白い領域は、トルコの支配下にあつて、この地域では、反乱軍の多くが、逃げることを余儀なくされました。このように、これらの3つは基本的に三角形を作成しているのが分かります。



シリア地図

さて、なぜ私は、そのすべてを言っているのか？なぜなら、ダルアーで、すべてが始まり、今、ダルアーで、再び反政府勢力が、シリア兵士に攻撃を開始している、そしてシリアのアサド兵士達が、彼らの方に逃げ始めているのを、見ているからです。では、ダルアーでの戦闘の様子、そして、シリアの兵士が、基本的に反乱軍側に亡命している動画をご覧ください。この動画が見えるでしょうか…はい、どうぞ。彼らは、シリアの兵士で、反政府勢力が、残りのシリア兵士を撃ち続けている間、基本的に、反政府勢力の側に逃げ込んでいます。ほら、彼らは一線を越え、今、彼らは反乱軍側に行きました。さて、これは、彼らがかなりの土地を占拠したダルアーです。



反政府軍に寝返る

アサド軍兵士たち



反政府軍ロケットがシリア軍の前哨基地を破壊

次は、北部のイドリブで、起こっている事をお見せしたいと思います。彼らは、ダルアーで起こっている事を見て、彼らも攻撃を開始することを、決めました。反政府勢力のロケットが、いかに、シリア軍の前哨基地を破壊しているか、ご覧ください。これを見てください。これは、北部のイドリブです。すべては、この72時間の内に起こりました。その動画が見えるか、分かりませんが。はいどうぞ。前哨基地を見てください。何が起きているか、見てください。ほら、はい、なくなりました。

これが、北で起こっていて、そして東では、スンニ派の部族が考えました。

「ちょっと待て！周辺全体からやって来るシーア派の下に、我々だけを残して苦しめるな！」

そこで、彼らは宣言しました。彼らはカメラの前に立って、声明文を読み上げて、自分達は今、スンニ派の反乱軍の残りの部分に参加することを誓いました。これを見てください。東部です。ここで彼らは、カメラの前に立って、そして、彼らが掲げているプラカードに書かれているのは、基本的に「我々はスンニ派だ。我々は、ダルアーとイドリブの兄弟たちに加わる。」東部でも、「我々は、シーア派の攻撃と戦う。」



反政府勢力に加わると宣言するデリゾールのスンニ派の人々

さて、アサドは、このすべてに対して何をしているか？彼が最も得意とする事、バッシュール・アル・アサドの兄弟である、マーヘル・アル＝アサドが指揮する、彼の第四師団が、反政府軍の士気を挫くため、一日中、とにかく大量の爆破物を、民間人に対して落とし、何百人という数を殺害しています。これを見てください。このように、彼らは、空中から大量の爆発物を落としているのです。ご覧の通り、次から次へと爆発が起こっています。これらの爆発は、民間人に対して起こっているのです。反乱軍ではなく、彼らの家族の上にはです。罪のない人々に対して、これが行われ、彼らは反乱軍に伝えているのです。「もしお前が、我々に敵対して来るなら、お前たちの家族や兄弟、友人が殺害される事になる。」これが、シリアで起こっていることです。シリアは混乱していて、人々が、それらの地域から逃げていることが分かります。繰り返しますが、



自国の民間人に向けられる、
アサド軍の空爆

本当に心が痛みます。この国では、何百万人もの人々が、まだ閉じ込められていて、彼らはただ無力です。それが、あちらで起こっていることです。

〈イスラエルーロシア間の協力関係の終焉、リーダーシップ不在のイスラエル政府〉

さて、このアップデートのテーマは「エゼキエル戦争に一步近づく」。私は何について話しているのか？これは、先週起こったことです。先週、我々はイスラエルの新しい政策の報告を受けました。つまり、IDF の、シリアでの戦術を変更する計画で、彼は、この地域の、イランの標的に対するその活動を空爆ではなく、長距離スタンドオフ弾薬を基にするというものです。その理由が分かりますか？それは、もはや我々は、シリアの上空を飛び、しかるべき事が行えないからです。なぜか？それは、イスラエルとロシアの間の協力関係が、もはやないからです。明確にしておきます。イスラエルとロシアの合意成立は、2015年、ロシアが、北部のイスラエルに敵対している近隣国に展開した直後でした。ベンジャミン・ネタニヤフ首相は、ロシアに飛び、彼は、ロシアのウラジーミル・プーチン大統領と会談して、そして、



2015年のネタニヤフとプーチン

合意が達成されました。つまり、これまでイスラエルがシリアで行ったすべての空爆は、ロシアも認知していて、ロシアと調整されていたのです。それが突然、私たちは非常に異なるものを見ています。先週の時点で、ロシアは、イスラエル空軍のF16が、シリア国内の標的に向けて発射した4発のミサイルを、シリアが迎撃する際に、ロシアが援助したと発表しました。これは初めてです。もう一つ、ロシアの軍事顧問が言ったことを追加すると、「イスラエルとロシアの間の、協力関係の全ては、プーチン大統領とネタニヤフ首相の、親密な関係に基づいていた。」ロシアに明確にしていました。これは、自身の利益のためである事、そして、彼ら自身の…イランが、シリアを仕切らない事が、最善の利益である事を。非常に興味深い事に、ウラジーミル・プーチンは、当時、何が起こったのかを理解していたのです。当時のネタニヤフの目標は、不可能に見えましたが、プーチンは基本的に理解し、尊重して、そして彼は、実際、確実に合意が維持されるようにしました。そして…聞いてください。2015年から2021年まで、ネタニヤフが首相である限り、この合意は守られていました。イスラエルには今、「変化の政府」という新しい政府があります。それは、最悪の方向にすべてを変えている政府です。良い方にはありません。それは物事を破壊している政府であって、皆さんがご存知かどうかは分かりませんが、アラブ首長国連邦は、今、非常に失望しています。なぜなら、私たちと、彼らの間の合意の一部に、石油の輸送に関するものがあって、スエズ運河を通るのではなく、イスラエルを通過して地中海に向かい、紅海を通るといふのです。それが、すべての緑の党と、今の政府の一部が、合意のこの部分に反対し、それは今凍結されているのです。そしてアラブ首長国連邦は、そのすべてに、非常に不満です。これによって、私たちが多くの資金を得ただけでなく、私たちの周辺全員に対する影響力が持てたのです。つまり、我々が、中東の石油の流れをコントロールするのです。ですから、またしても、変化の政府、最悪の方向へ、変

化をもたらす政府です。イスラエルは、指導者不在の国として認識されています。イスラエルは、敵だけでなく、自国民によっても、弱いと認識されています。私は、家族の話を聞いていますが、ネタニヤフを愛する人だけでなく、ネタニヤフの事を何とも思っていない人達でさえ、この国には、今、指導者がいない、と言っているのです。この変化の政府は、皆をなだめようとしていて、そして、この地域にある、イスラエルの膨大な利益に対して、大胆な決断がなされていません。なぜ、私はそれを言っているのか？なぜなら、イスラエルとロシアがもう、調整を行わず、もう協力関係がなくなり、同じように物事を見なくなれば、これは敵意が始まる一歩手前です。そして気づけば、ロシアは、何の抵抗もなく、イスラエルの側に立たず、イスラエルに攻め込むようになります。

〈弱体化する米国、挑発するイラン〉

それで足りなければ、今週起こったことをご覧ください。イラクの首相ムスタファ・アル＝カーズィミーと、アメリカ大統領の会談の間、そこで何が起こったのか、ご覧ください。皆さん、アメリカ大統領が握っているメモを見てください。その紙を、拡大した人が、そこに、英語で2つの文章が書かれている事に気づきました。きっと、彼は、あまりにも重症で、それらを覚えられなくて、紙に書かざるを得なかったのでしょう。一つ目に戻ってください。そこには、こうあります。



メモ書きの中身を見せてしまっている
第46代米国大統領！

「イランは、イラクの利益と軍隊に対する、シーア派民兵による攻撃を控える検討をしている。」

そして、2番目の文は、「米国は攻撃に報復する準備をしている。」

基本的に、それらを組み合わせると、米国は、米軍に対する攻撃に対して、イランの標的を攻撃する用意がある。

さて、イランが何をしたか見てください。彼らは、紙を持ったイランの女性の、この写真を公開しました。その紙には次の2つの文章が書かれています。

「我々は、あなたを待っています。」

「覚えておいてください。私たちは、常にあなたと対峙する、正当な理由を望んで来たのです。」

基本的に、イランはアメリカに、非常に明確にしました。

「お前が報復出来るかどうか、見せてもらおう。」

「もしお前が、我々の利益のいずれかを攻撃すれば、我々は、ついに、正当な理由を得て、お前たちと対峙し、お前たちに仕返し出来るのだ。」

これは、アメリカとの取引を望む政府の声ではありません。核協議は行き詰まっているようで、アメリカは、非常に極悪の核合意を達成するためなら何でも喜んで行った、^{おこな}第44代大統領とは異なり、驚くべきことに、第46代大統領は、ミサイル計画と、それから、イラクと、あの地域の親イラン派の民兵とを、同じ取引で結びつけると主張しています。だから彼らは今、そのすべてを見て非常に不満です。なぜ私はそれを言っているのか？なぜなら、ご覧の通り、今、ロシアが、イスラエルから離脱していて、イランは、西側とアメリカ、そして、別の取引を結ぶ機会から離脱していて、それで足りなければ、世界中で、指導者の危機を見ています。



バイデンのメモ書きに対する
イランの応酬

〈混乱する欧州、エゼキエル戦争に一歩近づく〉



フランスの、市民と警察の衝突

現在、起こっている事を見てください。例えば、ヨーロッパ。私に言わせれば、ヨーロッパは反キリストの台頭において、非常に重要な役割を果たします。フランスの多くの都市の路上で今日行われた、このデモを見てください。もちろん、パリでのデモは最も暴力的でしたが、非常に多くの人々が、通りに出て警察に立ち向かいました。パリ、マルセイユ、トゥールーズ、フランスの都市の至る所です。そこだけでなく、イタリアでも、COVIDの制限と政府が提供するグリーンパスに対して、対立とデモがありました。英国や

他の国でも、ヨーロッパ各地で対立が起きました。指導者危機、それから、国民と政府との間の信頼の欠如が、世界中で見られます。そしてすべての点を繋げるなら、必要なのはただ、世界の弱体化、ただ必要なのは、脆弱なイスラエル、強く、多分繁栄はしていますが、それでも脆弱です。ただ必要なのは、独自の問題に対処し、中東政策について非常に混乱した、非常に弱い政権を持つアメリカ、そして、ただ必要なのは、ロシアがイスラエルから離脱し、そして、イランが追い詰められ、そして、ただ必要なのは、ダマスカスの地面の下にある、硝酸アンモニアです。これは、中東での戦争開始の為に、私たちが見るべきレシピです。私たち全員が知っている通り、イスラエルに攻め込んで来る戦争、主に北から来る戦争、シリアが最大の問題ですが、レバノンも崩壊しています。そして、世界の超大国が、準備ができておらず、不意を突かれる戦争。恥と、抗議の声を上げるかも知れませんが、それ以上はありません。そして、イスラエルの主なる神が立ち上がり、超自然的にイスラエルを守らなければ、イスラエル軍でさえ、この北から来る強力な侵略を止めることは出来ません。ところで、主に空からです。ですから、はっきりと分かる通り、非常に多くのことが起こるのを見ています。私たちの目の前で、今、非常に多くの出来事が収束しています。

〈「これらのことが起こり始めたなら…」〉

しかし、一つ覚えておいてください。私たち信者にとっては、このすべてを見る時、イエスは仰いました。

28 これらのことが起こり始めたなら、からだをまっすぐにし、頭を上になげなさい。贖いが近づいたのです。

(ルカ 21:28)

実際、私たちは、理解しなければなりません。起こらなければならない事があります。それらは、起こらなければなりません。地震や洪水…ところで、アラスカで、M8.2の強い地震がありました。世界中で大洪水や、豪雨が起り、火山が噴火しています。これらは、主ご自身が予測された事柄で、それはほんの始まりに過ぎません。そして、主は、それらは起こらなければならないと言いました。そして、仰いました。

1 あなたがたは心を騒がしてはなりません。

(ヨハネ 14:1)

主は、弟子たちに言うておられます。「心を騒がしてはなりません。」

疫病や、病気について述べられた時でさえ、「心を騒がしてはなりません。」

パンデミックがあります。「心を騒がしてはなりません」

人々に欺かれてはいけません。繰り返しますが、大患難は、始まっていません。今は、黙示録13章ではありません。ワクチンは、獣のしるしではありません。実際、イスラエルの企業は現在、錠剤のワクチンを開発しています。針さえありません。だから、針が黙示録で言及されているかもしれない、とかいうこのナンセンスは、聖書にないだけでなく、もはや、それは使われません。額や腕でないのは、確実です。服用するようになります。皆さん、それに問題を感じるのはいけません。それを恐れるのはいけません。予約をしても構いません。しかし、それを、聖書の終末預言に結び付けて、恐怖を煽るのは止めましょう。良いですね？大患難は、始まっていません。私たちは、ここに居て、それが始まるのを見る事はありません。私たちには、祝福された希望があります。

私たちは、この世に対する神の裁きから免れ、私たちは、地上に住む者たちを試みるために、全世界に来ようとしている試練の時を免れます。黙示録 3 章で、御使いが、フィラデルフィアの教会に、そう言いました。もしあなたが、イエス・キリストを信じていて、新生し、聖霊に満たされているなら、私たちの希望は、政府や軍隊でも、政治家でもありません。私は、人々を励ましていますが…もし、あなたに影響力があるなら、もしあなたに、良い行いが出来、義にかなった行動が出来るなら、ご自分の市や州の利益のために、実行出来るなら、もちろん、何とんでも、政治家として立候補して、影響を与えてください。主が来られるまで、私たちは従事しなければなりません。それは間違いありません。しかし、もし、あなたの政府が最終的にこの世界を義にかなった世にする、そして、私たちはイエスが戻ってくる場所を準備していると、あなたが考えているなら、あなたは、そのすべてにおいて間違いです。この世は、ますます私たちの自由を奪い取ります。そして、私たちは、理解する必要があります。これは、そうなるべきなのです。神は、すでにそれが起こっているのをご覧になったのですから。そして、これから起こる事を、主が私たちに報告された時、それは「多分」でも、「かも知れない」でも、「きっとそうなる」でもありません。主の目には、それらはすでに起こったのです。主には、未来が見えていますから、そこで何が起こったのかを、私たちに伝えておられるのです。聖書は、イザヤ 46 章で述べています。

10 わたしは、終わりの事を初めから告げ…

(イザヤ 46:10)

主は、終わりの事を初めからを告げておられる。主は、何が起こるかご存知です。神は時間を越えた存在ですから。ですから、私たちは覚えておく必要があります。物事は、起こらなければなりません。しかし、また私たちは覚えておかなければなりません。

33 あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」

(ヨハネ 16:33)

そして、私たちはまた、私たちが持っている約束にしがみつく必要があります。私たちの祝福された希望は、キリスト・イエスの栄光ある現れ、私たちがここから取り去ってくださる事です。主は、来て、私たちを主のもとに迎えてくださいます。主のいる所に、私たちをもおらせるためです。彼は私たちのために場所を準備しに行かれました。彼が来て、私たちを受け取り、彼のいる場所に私たちを連れて行く為です。だから、私たちは、この天の国籍を握りしめなければなりません。私たちはここでは使節に過ぎません。キリストを代表して、人々を彼と和解させる使節です。つまり、私たちの真のアイデンティティ、真の国籍は天にあって、ここで、私たちは主の代表です。この世界が墮落するのを見るにつれて、政府が崩壊するのを見ると、私たちは、天の国籍を握りしめなければなりません。

〈まとめ〉

皆さん、引き続き私たちのミニストリーのために、お祈りください。まだやるべきことが、いくつかあります。今日、私は、サプライズ市のホープシティ教会、明日は、フェニックスの別の郊外、ギルバートに行って、それから、私たちはリノ、ラスベガス、ペンシルベニア州のキャンプヒルに行って、チノヒルズに戻って、2つのカンファレンス テキサス州フォートワースで、2つのカンファレンス、バージニア州のリーズバーグで、土曜日のカンファレンスと、日曜日はそのコーナーストーン教会でメッセージします。多くの事が待ち受けていますので、可能な限り、皆さんのお祈りが必要です。私たちのウェブサイトを通じて、ニュースレターを登録してください。beholdisrael.org. 毎週、電子メールで、中東ニュースの要約と、同様に、ミニストリーで起こっている

事が届きます。この中東のアップデートをご覧ください、ありがとうございます。今夜の主催、ジョシュア・ペルマン牧師と共に、ここサプライズのホープシティ教会からお届けしました。では、アロンの祝福で締めくくりたいと思います。繰り返しますが、テレグラムをダウンロードしてチャンネルを登録してください。毎日、24時間ニュースが届きます。

ヴェイシエメレハー アドナイ イェヴァレフハー
 וְיִשְׁמְרֶךָ יְהוָה יְבָרְכֶךָ
 ..(主が)あなたを守られますように 主が あなたを祝福し

それでは、アロンの祝福を祈りましょう。

ヴィーフネッカー エーレーハー パーナーヴ アドナイ ヤーエール
 וְיִתְנֶה אֱלֹהֶיךָ פָּנָיו יְהוָה יָאֵר
 ..(主が)あなたを恵まれますように あなたに(向けて) 御顔を 主が 照らし

24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

シャーローム レハー ヴェヤーセーム エーレーハー パーナーヴ アドナイ イッサー
 שְׁלוֹמֶךָ לְךָ וְיִשֶׁם אֱלֹהֶיךָ פָּנָיו יְהוָה יִשָּׂא
 平安を あなたに(主が)賜るように あなたに(向けて) 御顔を 主が 上げて

25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

(引用：牧師の書斎 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

※ 連続して発音する場合は以下

イェヴァレフハー アドナイ ヴェイシエメレハー
 ヤーエール アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴィーフネッカー
 イッサー アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴェヤーセーム レハー シャーローム

(民数記 6:24-26)

イエシュアからしか得ることができないすべての理解を超える平安、平和の君、平和の主でもある方が、今よりとこしえに、あなたに平安を与えてくださいます。7年だけに限定されません。そして、彼はエルサレムや中東だけでなく、どこにでも居られます。それが主の美しさです。あなたに感謝し、あなたを祝福し、イエスの御名で祈ります。アーメン。ありがとうございました。神の祝福がありますように。アリゾナ州のフェニックスより、シャーローム。God bless you! さようなら。


(以下省略)

2021年7月31日 初回公開

【写真出典一覧】


- ・2015年、ネタニヤフ前首相とプーチン露大統領の会談を伝えたニュース画像：“Netanyahu, Putin aim to prevent accidental Israeli-Russian clashes in Syria” 2015年9月21日 ロイター



 スマートフォンなどのカメラで読み込むと、このメッセージを YouTube で見られます。
 ≪リンク先： <https://youtu.be/GRIcHbj7eU> ≫



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel
<https://beholdisrael.org>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル 
<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

